

令和元年度 業績優秀者返還免除申請書

(様式1-1表)

令和 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

作成日・提出日等

記入時注意

本申請書記載事項に相違ありません。
免除認定を受けた場合、認定後において日本学生支援機構が免除認定者の職業や業績等について調査を行うときにはその調査に協力することに同意のうえ、特に優れた業績による返還免除を申請します。

署名・押印欄はコピー不可

フリガナ
氏 名

カタカナのフリガナ
自 筆 署 名

シヤチハタ不可



大 学 院 名	北海道大学大学院			該当を■に変更
課 程	<input type="checkbox"/> 修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input checked="" type="checkbox"/> 博士（博士後期）課程	
研究科名・専攻名	〇〇学院△△専攻(研究室名等不要)		学 籍 番 号	*****
奨 学 生 番 号	6 * * 0 6 * * * * * *	生 年 月 日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成	年 月 日
現 住 所	〒 * * * - * * * * 大学に届け出ている住所		電 話 番 号	* * * (* * *) * * * *

■大学院における研究課題等

題 目	研究題目を記入してください。
概 要	<p>大学院における研究課題等について、具体的に記入してください。</p> <p>別紙「特に優れた業績の評価項目一覧」を参考に、該当する項目の数字の横の口を■に変更してください。 また、該当する項目の業績については、必ず資料を添付してください。 資料はA4サイズコピーで統一すること。(記入要領参照)</p>

■教育研究活動等の業績

<input checked="" type="checkbox"/> 1	学位論文その他の研究論文	<input type="checkbox"/> 2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果（修士課程の修了要件に関する事項のため、博士（後期）課程は非該当）	<input type="checkbox"/> 3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果（博士前期課程の修了要件に関する事項のため、博士（後期）課程は非該当）
<input type="checkbox"/> 4	（専攻分野に関連した）著書、データベースその他の著作物（1及び2に掲げるものを除く。）	<input type="checkbox"/> 5	発明	<input checked="" type="checkbox"/> 6	授業科目の成績
<input type="checkbox"/> 7	研究又は教育に係る補助業務の実績	<input type="checkbox"/> 8	（専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	<input type="checkbox"/> 9	（専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績
<input type="checkbox"/> 10	（専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）				

記入の際は裏面記載の【記入上の注意】を参照。

申請書(表)で■とした、特に優れた業績の該当項目にかかる内容の要旨について、800字程度で記入してください。
(申請者が記入すること)

リレー口座加入申込手続きが済んでいない方は大至急手続きを済ませること。

【返還誓約書の提出について】

該当するいずれかの□を■にすること。(提出予定の場合は提出予定年月も記載)

■ 提出済み □ 提出予定 (令和 年 月 大学へ提出予定)

【口座振替(リレー口座)加入申込の手続きについて】

該当するいずれかの□を■にすること。(手続き予定の場合は予定年月も記載)

■ 手続き済み □ 手続き予定 (令和 年 月)

提出または手続きが確認できない場合、申請を受け付けません。

【記入上の注意】

1. 「課程」欄は、該当するいずれかの□を■にすること。
2. 「現住所」は大学へ届け出ている住所を記入すること。貸与終了後に連絡先が変更となる場合、返還のてびき(23頁)を参照のうえ、必ず5月末までに機構に届け出ること。
3. 「教育研究活動等の業績」欄は、該当する□を■にすること。ただし、専攻分野に関連した業績に限る。
4. 教育研究活動等の業績について、「特に優れた業績の要旨」欄に要旨を800字程度で記載すること。
5. 大学院の成績証明書、特に優れた業績であることを証明する資料及び業績一覧表を必ず添付すること。(成績証明書は「教育研究活動等の業績」欄で「授業科目の成績」を選択していない場合でも提出が必要。)

(注) これは様式1-1(裏面)です。印刷は、様式1-1表裏の両面刷りとしてください。

■業績一覧表（表） 《記入方法》

両面印刷

（様式1-2表）

※各添付資料の右上に資料番号を記載し、本表の該当する資料番号欄へ記載してください。添付資料及び業績一覧表の両方に資料番号が記載のない資料は業績として認められません。

※必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。（例：表・裏⇒1/3・2/3・3/3）

奨学生番号	6 * * 0 6 * * * * * *	学 籍 番 号	* * * * *
氏 名	* * * * *	研究科名・専攻名	〇〇学院△△専攻 (研究室名等記入不要)
1. 学位論文その他研究論文			
【学位論文】 ※博士課程について学位論文のみの業績の場合は平均水準以上の評価であることを大学の推薦理由書に記入していただくようお願いください。 修士課程は「修士論文」と明記し、論文名を記載 博士課程で学位論文を提出中の場合は、論文名にあわせてその旨を記載すること。			資料番号
			(1)A①
※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は右欄に○を記載してください。			査読付き 原著論文 受賞 ・表彰
資料番号			
【研究論文】 ※①著者名、②論文名、③学術雑誌名（該当頁）、④発行日、⑤その他「掲載決定（予定）」等を記載してください。 （例）博士課程は査読付きに限る			
同一項目の業績には通し番号をつける (2)B②-1, (2)B②-2……			
1. ①（本人氏名、共著者名）、			(1)B②-1
②「（論文名）」、			
③「（学術雑誌名）」、④（発行日）			
2. ①（本人氏名、共著者名）、②「（論文名）」			(1)B⑤
③「（学術雑誌名）」、④（発行日）、⑤掲載決定（予定）			
【学会での発表】 ※①発表者名、②題目、③会議名、④主催者名、⑤発表日、⑥表彰・受賞等を記載してください。 （例）			
同一項目の業績には通し番号をつける			
1. ①（本人氏名、共同発表者名）、②「（題目）」			(1)B③
③「（会議名）」、④主催者名、⑤（発表日）、⑥●●ポスター賞受賞			
2. ①（本人氏名、共同発表者名）、②「（題目）」			(1)B⑤
③「（会議名）」、④主催者名、⑤（発表日）			
※1 日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退することとなった場合には、その旨を記載してください。 ※2 機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得等があれば記載してください。 （例）令和2年4月より、日本学術振興会の特別研究員（DC2）に採用されたために奨学金を辞退。			
2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果			資料番号
※大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。修士論文(概要のみを含む)を提出した場合も該当しません。			
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果			資料番号
※大学院設置基準第16条の2は博士課程（前期）課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。 修士課程においても本学では該当しません。			
4. (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)			資料番号
※著書、データベース、その他の著作物の別を明記したうえで 著書名、共著の場合担当した頁番号(総頁数も)、発行年月日、発行社名等を記載			(4)B

■業績一覧表（裏）

両面印刷

（様式1-2裏）

奨学生番号	6 * * 0 6 * * * * * *	学籍番号	* * * * *
氏名	* * * * *	研究科名・専攻名	〇〇学院△△専攻 (研究室名等記入不要)
5. 発明			資料番号
<p>※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明（考案）者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。</p>			
6. 授業科目の成績			資料番号
<p>成績証明書 全員提出分の成績証明書に加えて、この項目の評価用にもう1通証明書を提出すること。</p>			(6)A②等
7. 研究又は教育に係る補助業務の実績			資料番号
<p>※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。</p> <p>TA, TF, RA等の別を明記すること。同様の業務内容の場合は一期間分しか評価しない。証明となるものは当該期間分のみを提出すること。</p>			(7)A②等
8. （専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績			資料番号
<p>※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。</p> <p>※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p>			(8)B
9. （専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績			資料番号
<p>※競技会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。</p> <p>※競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p> <p>博士課程は国際的レベルまたは全国的レベルの業績に限る</p>			(9)B
10. （専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）			資料番号
<p>実施団体(個人)名, 実施場所, 実施期間, 実施内容, 活動内容のどの部分を担当したか, どのような人を対象とするかなどについて記載</p>			(10)A又はB

◆指導教員等の推薦理由

(記入時注意)

(様式1-3)

奨学生番号	6 * * 0 6 * * * * * *	学籍番号	* * * * * * * *
氏名	北大 太郎	研究科名・専攻名	〇〇学院△△専攻

・分野, コース, 研究室名等は不要。

- ・修正液・修正テープ使用不可
- ・糊付け不可
- ・どうしても切り貼りする場合は指導教員の署名押印の前にコピーを取り, そのコピーに

この学生は、貴機構の特に優れた業績による返還免除に該当していることを認めます。

令和 * * 年 * * 月 * * 日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長殿

職名

指導教員名

指導教員の職名, 自筆署名及び印鑑の押印を必ず受けること。署名・印鑑はコピー不可。

シヤチハタ不可

印